

進路通信

伊丹市立松崎中学校 第三学年

第6号

令和5年9月19日(火)

$0 < 3 < 3 + \alpha$

体育大会の練習もどんどん進み、本番が近づいてきました。そして、第1回実力テストも近づいてきました。この三連休、どのように過ごしましたか？給食の時間や国語の授業で、勉強を進めていくように話をしました。具体例を挙げて考えてみたいと思います。ここでは、9月15日(金)から9月29日(金)実力テストまでの日数で考えています。



一日の学習時間	×	テストまでの日数	=	学習時間
0時間	×	14日	=	0時間
1時間	×	14日	=	14時間
2時間	×	14日	=	28時間
3時間	×	14日	=	42時間

毎日、3時間勉強した場合、42時間となります。もちろん三連休や週末が3時間だけのはずはないと思うので、プラス α の学習時間が加わります。実際にはもっと多いはずです。もちろん学習時間が多ければいいのかというと、そういうわけはありません。しかし、自分で集中して学習できる力を身につけるまでは、ある程度、時間をかける必要があります。効率よく勉強したい気持ちもわかりますが、効

率重視にした結果、「やったつもり」の学習にならないように気をつけてください。

そして、さらに先のことを考えてみましょう。9月20日(水)から私学入試まで132日、公立推薦まで137日、公立学力まで171日あります。合格するためには、一日の学習時間＝家庭学習の時間が合否を分けます。そう考えたとき、0時間と3時間では、513時間(約21日分)も違います。もっと勉強している人では、さらに差が開きます。その差は、高校へ進学後、勉強へついていけるかどうかの差につながります。先のことも考えて今を大事にしてみませんか？



勉強の仕方

「勉強しなさいと言われても何をしたらいいのかわからない。」そんな人、いませんか？そんな人のために実力テストへ向けた勉強のアドバイスをおきます。まずは、実力テストの過去問をもう一度解き直すこと。令和3年度の過去問を一学期に、令和4年度の過去問を二学期に実施しています。もう一度解くことで、問題の傾向や自分の苦手なところに気づくことができるはずです。また、確実に得点が取れるところ(得意なところ)は絶対に間違えないように確認しておきましょう。わからないところは、先生たちに聞くと教えてくれるので、早めに聞きに行くようにしましょう。

勉強法で困っている人は、違う教科の先生に聞いてみるのも一つの方法です。例えば、国語の先生に国語のことを聞くより、国語が苦手そうな数学の先生に「どんな勉強をすればいいですか」と聞いてみると、苦手な人が頑張れる勉強法を教えてもらえるかもしれません。

※スクールタクトのオープンスクール案内、ちゃんと見ていますか？

公立は、数が少ない学校もあるので必ず目を通しておきましょう。